

日光市議会アンケート調査の概要について

1 調査概要

(1) 調査の目的

市内で活動されている各種団体の課題等を把握し、その課題解決に向け議会活動を通して市政に反映させることを目的とする。

(2) 調査対象

市内で活動している各種団体

(3) 調査方法

市内で活動している各種団体から16団体を選定して調査票を配付し、郵送にて回収

(4) 期間

令和2年11月10日～12月10日

2 調査結果

別紙調査結果のとおり

※全議員を4班に分け、各班で選定した団体（1班につき3～5団体）の集計結果を分析、意見を整理し、広報広聴委員会において全体をまとめ、今後の対応を検討した。

アンケート調査対象団体等一覧

◎班代表者

班	議員氏名	団体名等	備考
1班	◎青田 兆史		
	亀井 崇幸	日光市今市消防団	
	佐藤 和之	日光市日光消防団	
	筒井 巖	日光市藤原消防団	
	福田 道夫	日光市足尾消防団	
	山越 一治	日光市栗山消防団	
2班	◎荒川 礼子		
	小久保 光雄	日光市農村生活研究グループ協議会	
	斎藤 久幸		
	瀬高 哲雄	栃木県猟友会日光支部	
	田村 耕作		
	和田 公伸	日光手打ちそばの会	
3班	◎福田 悦子		
	伊澤 正男	日光市老人クラブ連合会	
	川村 寿利		
	粉川 昭一	日光市障がい者の会	
	齊藤 正三		
	三好 國章	日光市福祉ボランティア団体協議会	
4班	◎阿部 和子	日光市PTA連絡協議会	
	大島 浩	日光市子ども会連絡協議会	
	斎藤 伸幸	日光市文化協会	
	齋藤 文明	日光市スポーツ協会	
	山越 梯一	日光市国際交流協会	

日光市議会アンケート調査報告書（広報広聴委員会まとめ）

1 分析結果

（１）【問１～問７】について

すべての団体で活動に対して複数の課題を抱え、多くの団体が「会員の減少」「会員の高齢化」「会員不足」を課題としている。これは、人口減少が進む中で、市内団体の共通する課題ととらえている。

全体的に「課題を解決するために必要なこと」は「活動内容のPR」「人材育成」「他団体との連携・協力」の回答が多かった。やはり、会員確保の対策として、活動内容のPRなど、認知度向上のための取組が重要だと考えられる。個々にみると、観光産業や福祉分野では「人材育成」を必要としている団体が多いことがわかった。団体を牽引するリーダーを育成するための研修の充実や組織づくりのためのノウハウの収集が重要なポイントとなっていると思う。

また、将来（５年後）の事業や活動の見通しについては、「高齢化等により縮小していく」と回答している団体が６団体、「現状と変わっていない」「拡大・発展している」と回答している団体が各々５団体であった。なかでも４つの団体で構成されている「日光市障がい者の会」は、設立したばかりの団体だが、各団体の協力体制のもと新たな事業計画を作成し事業の活性化と発展を目指し意欲的に取り組んでいる点は注目すべきである。

（２）【問８】について

団体から出された意見・要望は別紙のとおり。

主な意見としては、団体の会員減少や高齢化が進む中、他団体との合併・再編計画の策定を行政に対して望む声があった。また、現在のコロナ禍において、活動も変化を余儀なくされ、新たな生活様式に対応した運営方法を確立するために先進事例等の情報提供を求めている団体があることもわかった。

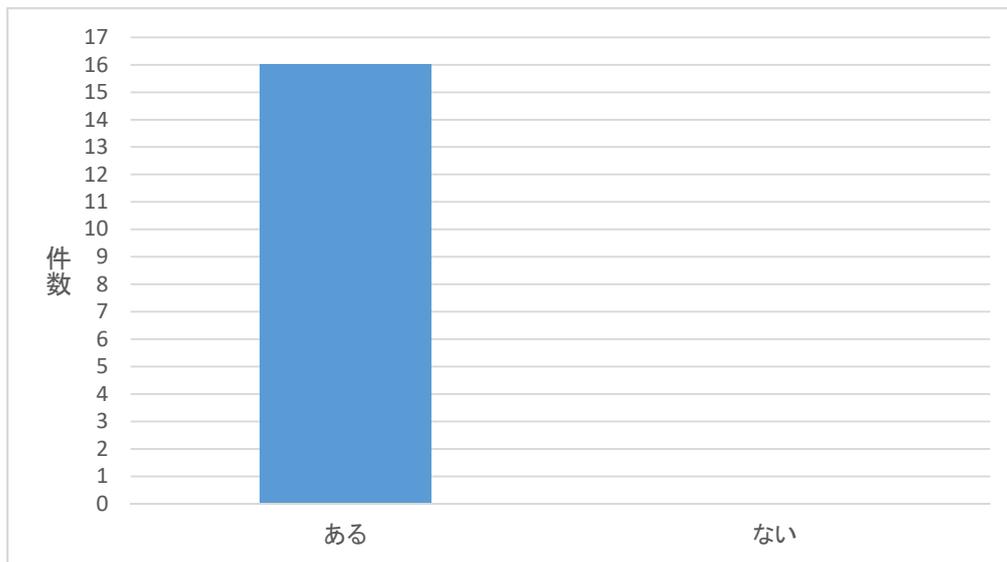
2 総括

今回のアンケート調査により、市内各種団体の課題やその解決のために何を必要としているか等を認識することができた。また、各々の団体がその解決方法を模索し工夫を凝らしながら取り組まれていることと推察されるが、課題解決は自助努力のみでは難しく、支援策を行政等に求めていることがアンケートから読み取れた。

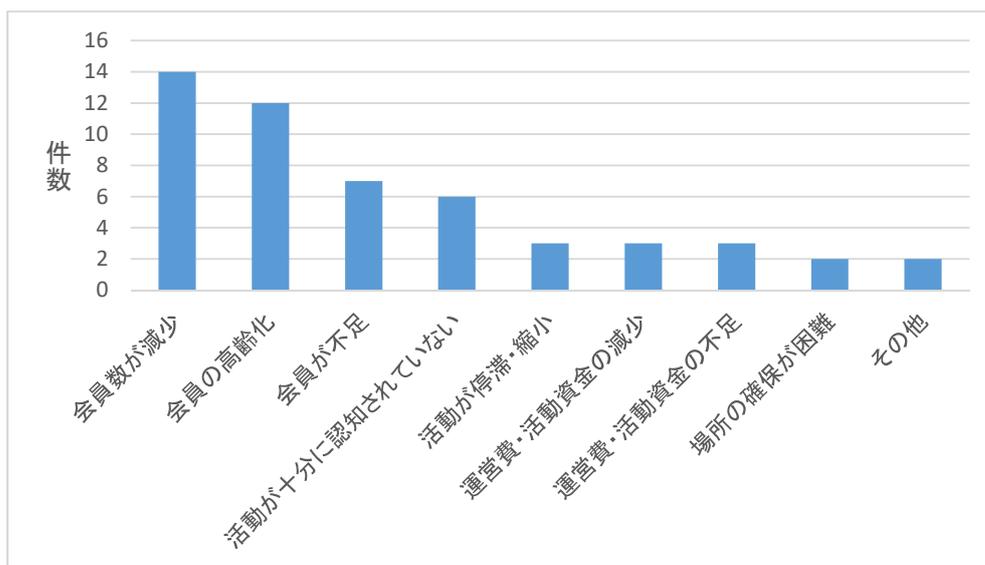
人口減少が進み、団体の存続や活動の縮小が懸念される中、団体の機能を維持し活性化を図っていくことは、日光市の人とまちに活力を与え、一人ひとりが生き生きと暮らしていける「まちづくり」につながるものと思う。議会としても今回の結果をふまえ、個々の団体の意見から市全体の課題を見だし、解決に向け調査研究や議論を深め、市政に反映させることで各団体の発展、ひいては市民福祉の向上へとつなげる重要性を再確認した。

アンケート調査結果(全体)

1. 貴団体の活動に関し困っていることは(課題)はありますか



2. 貴団体の活動に関し、現在どのようなことに困っていますか

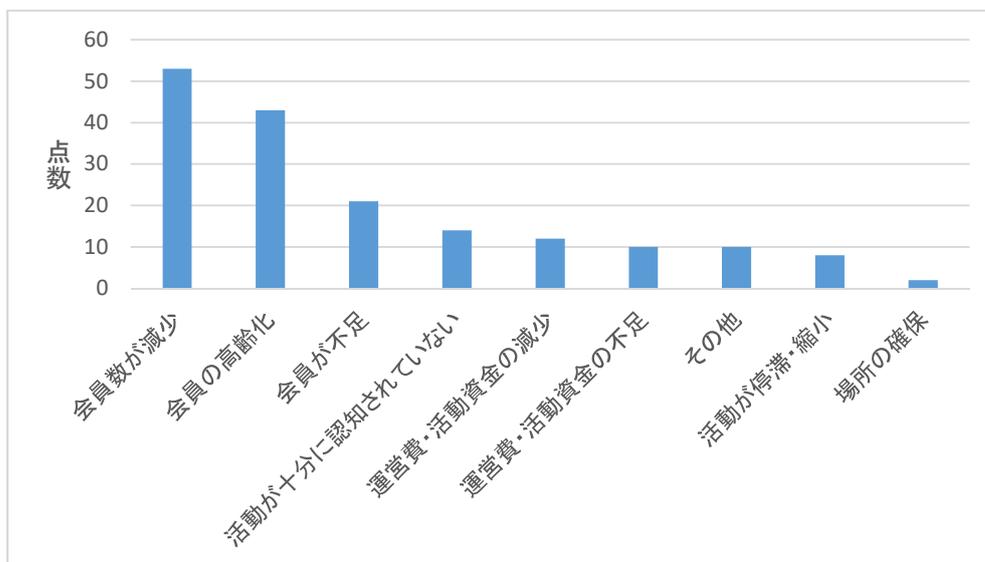


《その他の回答》

役員になる人がいない

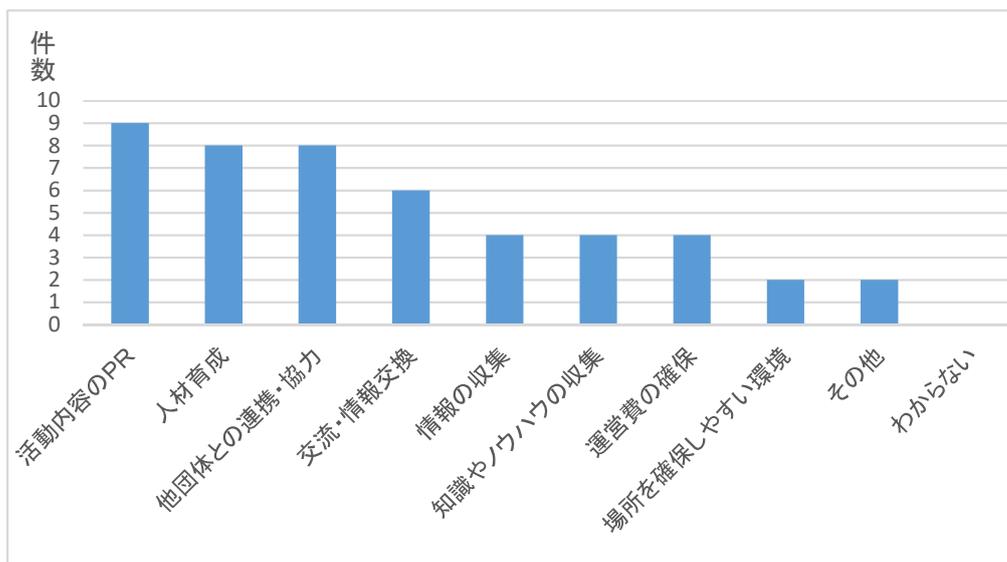
活動が十分にできない

2-1. 上記で複数選択した場合重要度の高いものから順に記入してください。



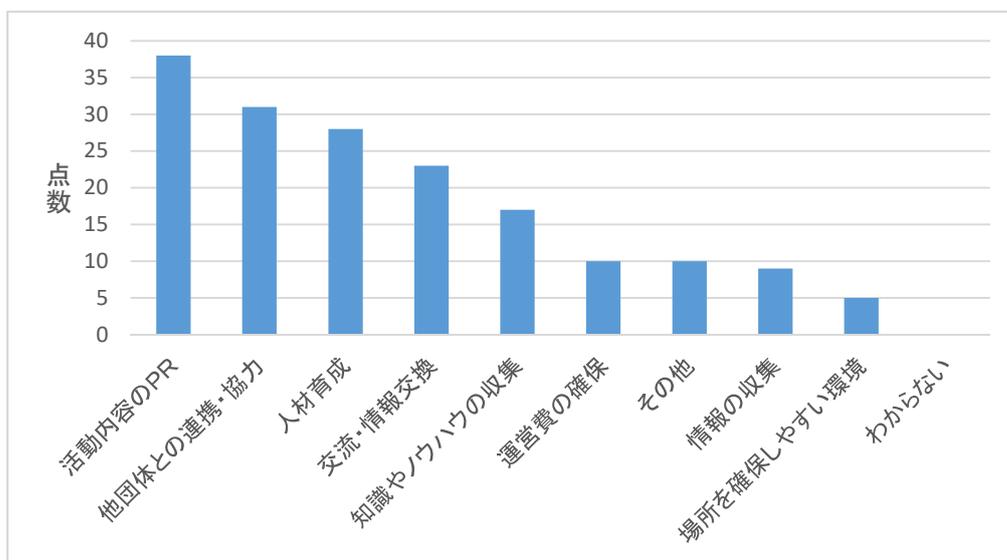
※各々の団体の優先順位を点数化し、1位＝5点、2位＝4点、3位＝3点、4位＝2点、5位＝1点で計算

3. 問2で回答した1番目に重要度の高い課題を解決するために必要なことを教えてください。(複数回答)



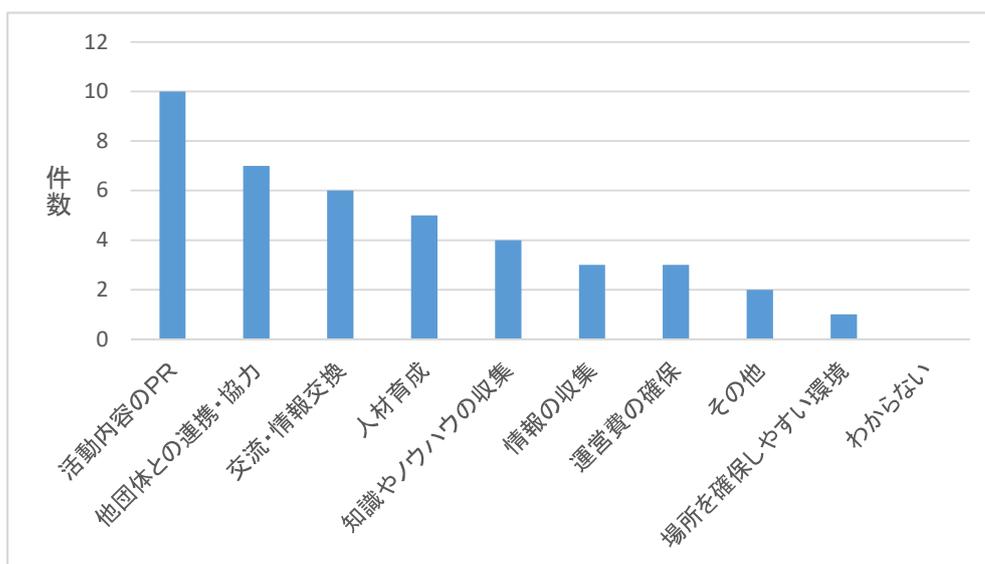
《その他の回答》
市消防団の再編計画
リーダー育成につなげるための底辺拡大

3-1◇上記で複数選択した場合、重要度の高いものを順に記入してください。



※各々の団体の優先順位を点数化し、1位=5点、2位=4点、3位=3点、4位=2点、5位=1点で計算

4. 問2で回答した2番目に重要度の高い課題を解決するために必要なことを教えてください。(複数回答)

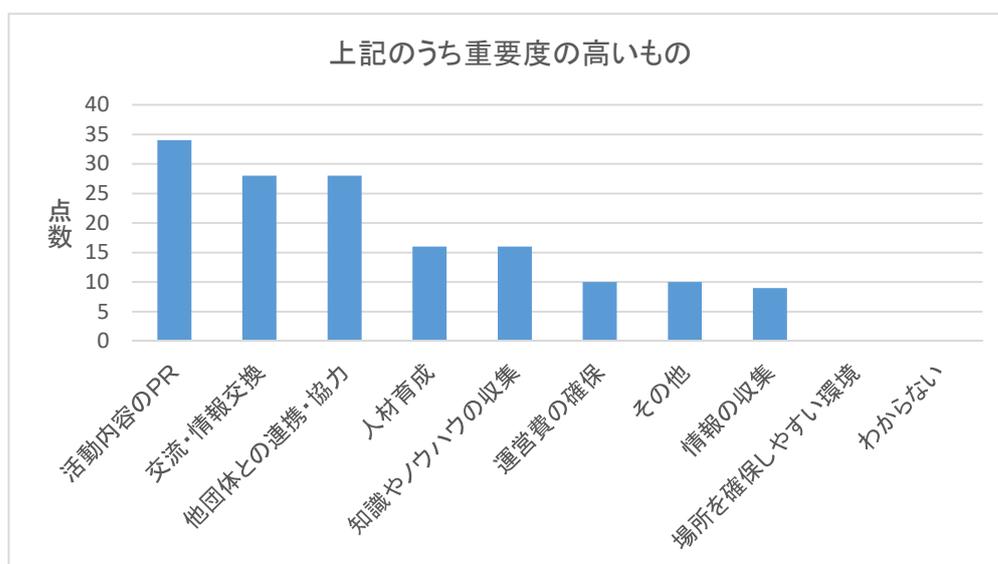


《その他の回答》

若い新規参入職員の確保

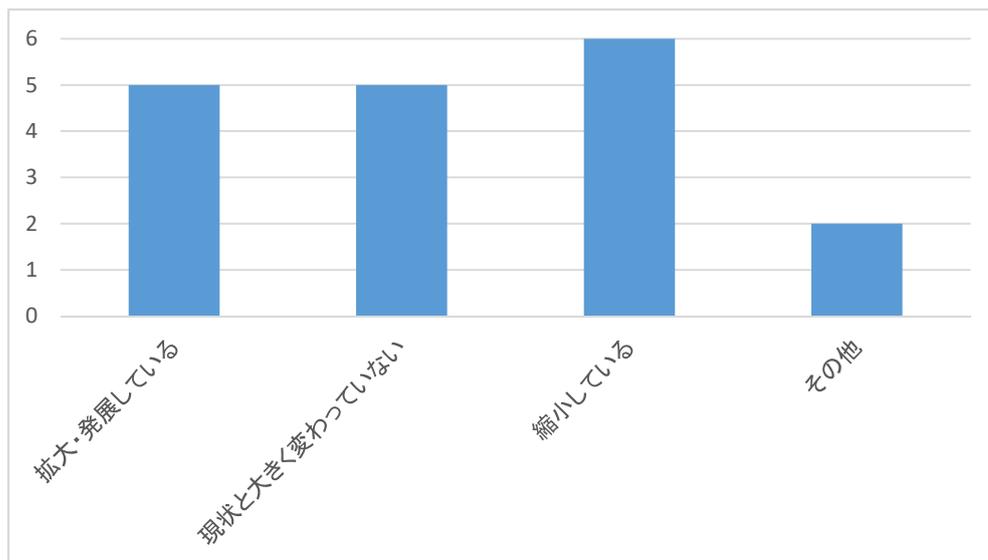
次世代への継承

◇4-1 上記で複数選択した場合、重要度の高いものを順に記入してください。



※各々の団体の優先順位を点数化し、1位=5点、2位=4点、3位=3点、4位=2点、5位=1点で計算

5. 5年後、貴団体の活動や事業はどのようになっていると思いますか。



《その他の回答》

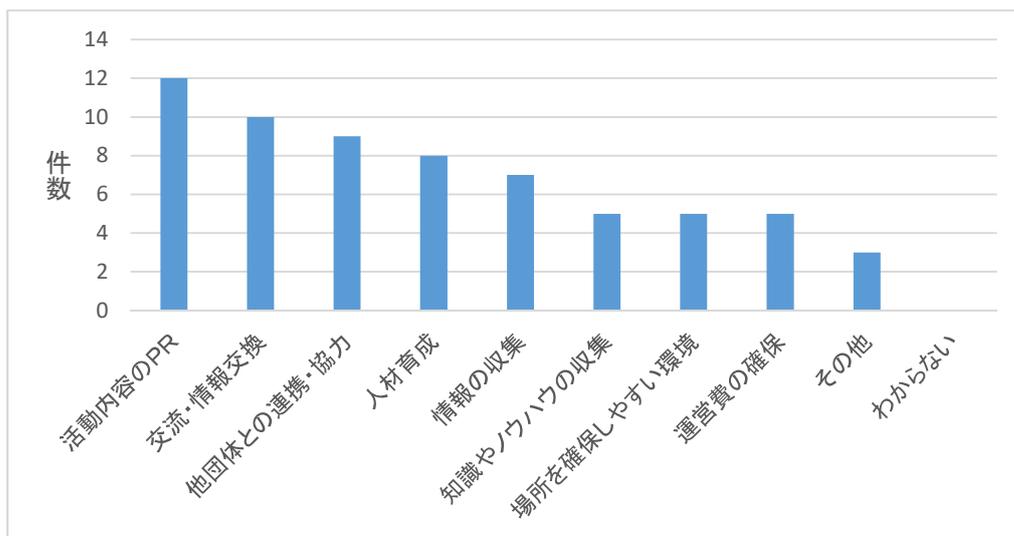
市消防団の統合

わからない

6. 問5の回答を選んだ理由について教えてください。

理由
【拡大・発展】
イベントの時期について夏のみでなく秋にも開催を検討しているため
役員が指導的立場で努力していきたい
新型コロナウイルスの影響により、実施すべき活動が明らかになったため、終息後これまで以上に発展した活動を行っていききたい
4団体の協力のもとに新たな事業計画を作成をする。一般の人へのPRをする。障害者災害対策の検討及び実施
【現状と大きく変わっていない】
厳しい状況の中、現状維持を目標に活動内容の工夫等努力しているため
会員数は減少傾向にあり参加人数は減ると思うが、事業数はほぼ変わらずに活動できると思う
姉妹都市等との関係が大きく変わらなければ現状維持だと思う
活動内容が変わらない
【縮小している】
新型コロナウイルスの感染拡大の終息がまだ見えてない状況のため
人口減少と会員(団員)の高齢化等から縮小している
高齢化による会員の減少

7. 今後、活動を進めていくうえで必要なこと



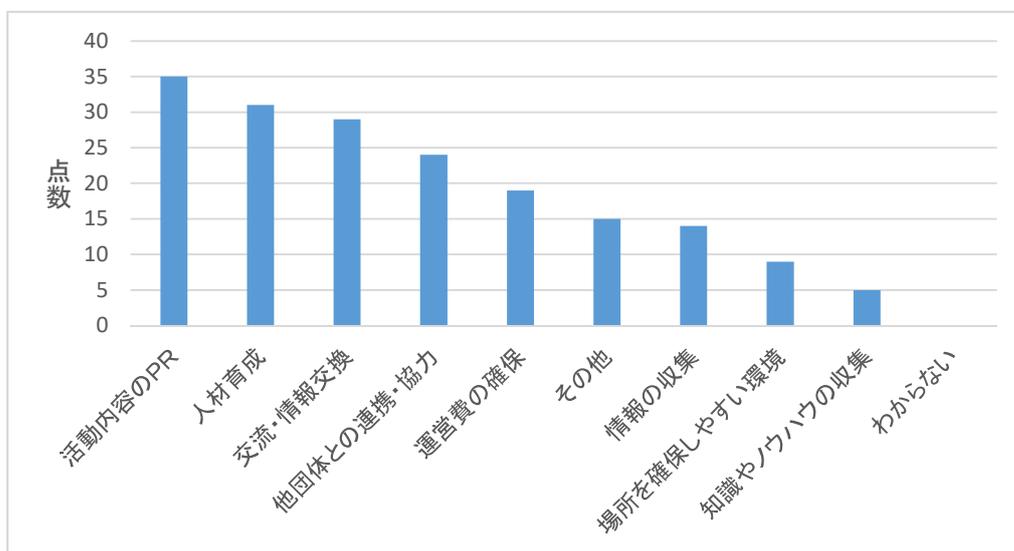
《その他の回答》

市消防団の再編統合

一般市民と動物との共存、管理などへの理解

コロナ禍において住民意識がどう変わったか知りたい

7-1. 上記で複数選択した場合、重要度の高いものを順に記入してください。



※各々の団体の優先順位を点数化し、1位＝5点、2位＝4点、3位＝3点、4位＝2点、5位＝1点で計算

8. 市議会に望むことやご意見、感想等(概要)

内 容
<p>消防団は、自分たちの町は自分たちで守るという強い使命感を持って地域住民の安心・安全を守っている。市議会からも消防団の募集をお願いしたい。</p>
<p>消防団の組織見直しは、市の計画がなくては難しい。市議会の皆様にもご理解いただき、統合再編計画を進めてほしいと思う。</p>
<p>猟友会会員が鉄砲所持の許可を受け鉄砲を所持するだけでも大変な状況であり、有害鳥獣の駆除やパトロールにたいしてもその辺の理解をして頂きたい。学校教育でも動物の管理に対する学習が大切だと思う。</p> <p>捕獲した動物を細かく解体して処理場に運ぶことは手間と時間がかかり会員が苦勞している。以前のように速やかに埋葬できる場所を確保できることを望んでいる。</p>
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント開催や運営方法が以前のやり方では通じない状況のため、先進自治体の取り組みをご教示いただきたい。また、イベントの開催についてもご協力を賜りたい。市議会からも積極的に「そばのまち」をPRしていただきたい。</p>
<p>助成金を増額してほしい。 市議会と団体役員との懇談会を希望したい。</p>
<p>議員さんと各団体の代表者会議を実施していただきたい。 福祉のまちとしてアピールをすべき。</p>
<p>アンケートの結果を共有していただきたい。</p>
<p>議会からも各団体の活動について、他市の情報など、参考事例を紹介してほしい。</p>
<p>今年度、活動を十分にできなかったため、この団体の事業を理解できなかったことが残念。</p>
<p>予算の縮小は人間力、生涯楽(学)習の意欲減少にもつながりかねないため、生涯学習の意義を今一度とらえ、市民一人ひとりが生きがいをもって明るく元気な毎日を送れるよう、文化活動面にもご尽力いただきたい。</p>
<p>人口減少に伴う議員定数の見直し</p>
<p>地域に住む外国人、特に実習生への対応(諸情報の提供)</p>